

知って
おきたい！

くらしの安心ニュース

2026.06

Vol.01

～文部科学省共済組合福祉事業 団体傷害保険だより～

梅雨の時期は自転車事故に要注意！

1年間で自転車事故が
一番多いのは6月です。

自転車事故は、朝や夕方の通勤・通学時間帯に多く発生しています。

子どもが同乗中の自転車事故も多く、安全を第一に考えた運転をし、必ずヘルメットを着用しましょう。



自分自身やご家族のケガ、相手への賠償
どちらも備えておきましょう

実際に起こった自転車事故事例

⚠️ 自転車搭乗中に転倒し、頸椎を骨折

➡️ 支払保険金 約1,000万円

⚠️ 横断歩道で歩行者にぶつかりケガをさせた

➡️ 支払保険金 約400万円

⚠️ 駐車中の車にぶつかり、修理代が発生

➡️ 支払保険金 約20万円

団体傷害保険は
自転車保険にも
なるんだね！

団体傷害保険の加入者様における
自転車事故の発生件数

年度	ケガの 補償	賠償 事故
2023年	123件	11件
2024年	128件	11件
2025年	113件	14件
合計	364件	36件

おらせ

次回の団体傷害保険
募集期間

2026年9月16日～10月30日

※保険期間：2026年12月1日～1年間

団体傷害保険は、組合員やご家族の皆さまのケガの補償だけでなく、第三者にケガをさせてしまったり、物を壊してしまった際の賠償責任の補償を準備しています。

このニュースは、概要を説明したものです。詳しい内容については、二次元コードから詳細版パンフレットをご確認ください。
この商品は、傷害総合保険普通保険約款に各種特約をセット、団体総合保険普通保険約款に各種特約をセットしたものです。

文部科学省共済組合福祉事業

団体傷害保険

文部科学省大臣官房人事課 福利厚生室 共済福祉係

責任編集：株式会社第一成和事務所（事業委託幹事代理店）

東京都中央区日本橋馬喰町1-12-3 Daiwa日本橋馬喰町ビル3階
0120-100-492（平日9:00～17:30）

引受幹事保険会社：損害保険ジャパン株式会社



承認番号（SJ126-10119 2026年6月24日）